

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/07/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.98	0.26
JPY/THB	0.2647	0.0016
USD/JPY	135.85	0.23
EUR/THB	36.94	-0.28
EUR/USD	1.0266	-0.0156
USD/CNH	6.712	0.018
SGD/THB	25.60	0.02
AUD/THB	24.45	-0.06
USD/INR	79.36	0.41
USD Index	106.54	1.40

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.443	0.033
10Y (THB)	2.803	0.017
5Y (USD)	2.817	-0.060
10Y (USD)	2.805	-0.075

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,763.9	-37.6
WTI (Oil)	99.50	-8.93
Copper	7,670.0	-336.0

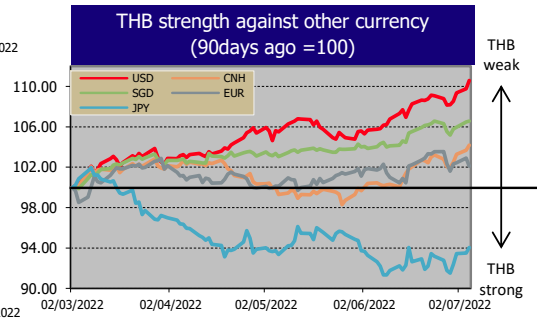
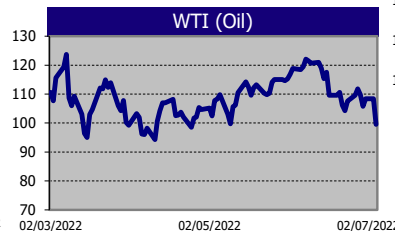
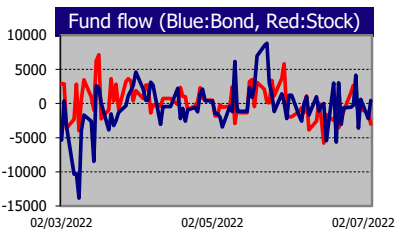
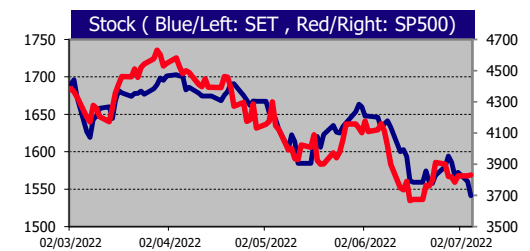
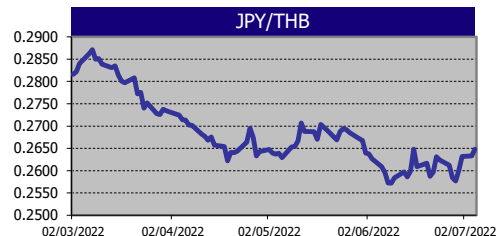
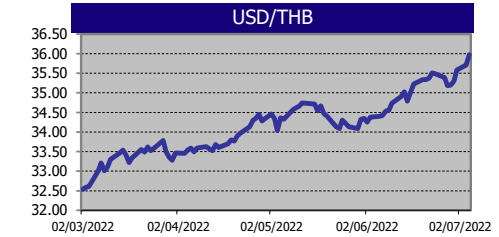
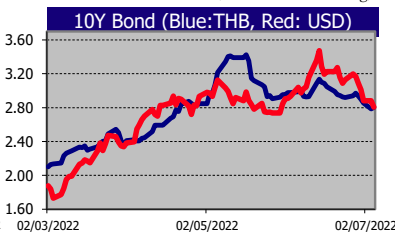
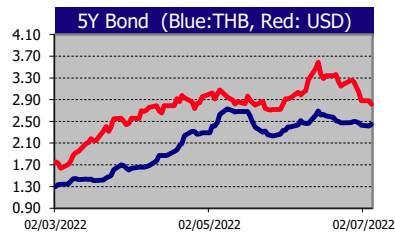
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,541.30	-18.97
NIKKEI (JP)	26,423.47	269.66
DOW (US)	30,967.82	-129.44
S&P500 (US)	3,831.39	6.06
SHCOMP (CN)	3,404.03	-1.40
DAX(GER)	12,401.20	-372.18

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,025)	-1587.0
Bond net flow	446	2641.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

前日のドルパーツは35パーツ後半で取引を開始。タイ6月CPIが発表され、前年同月比7.66%と14年ぶりの高い伸び率を記録。発表直後は事前に高い伸びが予想されていたため、為替は大きく反応しなかったが、バンコク時間終盤にはタイを含む各国中銀がインフレ対応で利上げに動き、リセッションを誘引するとの懸念からドルパーツは一段高。海外時間でも、欧州天然ガス価格の急騰やエネルギー不足問題によるユーロドル急落でリスクオフが継続し、36目前まで上昇。終値は35.98と高値を連続して更新した。

●ドル円その他

前日のドル円は135円後半で取引を開始。関税撤廃検討に伴う米中間の関係改善期待や、中国経済指標が市場予想を上回ったため、クロス円の上昇にサポートされてドル円は136円台へ上昇。上昇後は伸び悩み、バンコク時間終盤には欧州株が安く寄り付いたことで135円後半まで洗んだ。海外時間、ノルウェーでのエネルギー企業従業員ストライキによる天然ガス価格急騰が欧州のエネルギー不足問題に拍車をかけ、ユーロドルが20年ぶりに1.02台を示す中、リスクオフによるドル買いと円買いが交錯してもみ合い、135.85で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

米独立記念日を過ぎると夏休みシーズンに入りますが、相場は休息を与えてくれそうにないです。昨日は、原油価格が暴落し一時98ドルを割れるなど景気見通しの悪化が浸透しており、市場はどこでレジームチェンジするかを探っているところです。6月のFOMCでは、2022年末で3.4%程度、2023年末で3.8%程度まで政策金利を上げる見通しを示し、インフレ緩和の証拠を確認できるまでは安心できないとのコメントを出していました。一方、足許の米金利水準を見ると年内に3.4%近くまで利上げをした後は打ち止めを織り込んでいます。これまでは市場に合わせてFedが利上げに動くことになりましたが、次はFedが見通し通りに利上げを継続するのかそれとも市場が考えるように利上げ途中で止めるのかどちらが正しいか探る状況となりそうです。(塩谷)